

JOCジュニアオリンピックカップ
第43回全日本ジュニアバドミントン選手権大会ジュニア新人の部
代表選手選考シングルス大会開催要項

1. 趣 旨 岩手県内の小中学生のバドミントン競技に対する意識の高揚と競技力の向上を図る。
また、全日本ジュニアバドミントン選手権大会に本県の代表選手を参加させるため男女
各4名の選手を選考する。
2. 主 催 岩手県バドミントン協会
3. 主 管 北上市バドミントン協会
4. 後 援 岩手県教育委員会 岩手県中学校体育連盟
5. 期 日 令和6年7月28日(日)

開館	8:00
入場開始	女子:8:00 男子:8:10(女子の入場完了後)
練習開始	8:15~(女子:10分×2回) 8:45~(男子:10分×2回)
受付	8:20~
競技開始	9:00~

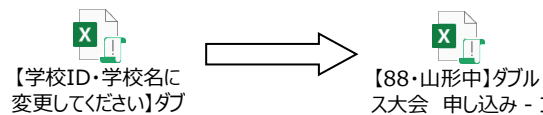
6. 会 場 トヨタ紡織東北サンシャインアリーナ(北上総合体育館)
(北上市相去町高前檀 27-36) Tel 0197-67-6720
7. 種 目 男女シングルス
8. 競技規則 (公財)日本バドミントン協会現行の規則による。
9. 競技方法 トーナメント戦(男女とも参加数が多い場合ポイント制限を行います。)
10. 使用用具 2024年度(公財)日本バドミントン協会検定合格品
11. 使用シャトル ヨネックスエアロセンサ 700(日本バドミントン協会第2種検定合格球)
12. 参加資格 (1) 岩手県内の中学校1・2年生で、所属する中学校長が参加を認めた者
(男女各2名まで)
- (2) 岩手県中体連の地域クラブ参加承認されている団体の選手
(男女各2名まで)
- (3) 以下に該当する協会推薦選手
- ア 2023年度岩手県中学校1年生シングルス大会でベスト8入賞者
- イ 2024年度第28回岩手県小学生シングルス大会(小学生)
- ・6年の部ベスト8入賞者
- ・5年の部ベスト4以上
- ・4年以下の部2位以上
- ウ 2023年度第34回岩手県小学生バドミントン大会シングルス6年の部の1
~2位以内の入賞者及び同ダブルス6年の部の1位入賞者(ともに中学1年生)
で、所属する中学校長が参加を認めた者又は地域クラブ所属選手
- エ 前年度の全国小学生大会において、個人戦に出場した者
- 上記(1)または(2)を満たし、かつ以下の条件を満たす者
- ・令和6年度岩手県バドミントン協会に選手登録をしている者
 - ・第43回全日本ジュニアバドミントン選手権大会(9月20日(金)~23日(月)岩手県北上市・奥州市)に参加できる
- ※ 参加料は協会から支出しますが、その他の費用は各自己負担となります。
- ※ 代表選手<4名>に選ばれても、学校行事や経済上の理由で参加できない場合は選考会への出場をご遠慮ください。

13. 参加料 1名 1,000円（振込手数料は、参加者が負担してください）
申し込みの前に下記の口座に学校ID・学校名（ジュニア名もしくは地域クラブ団体名）
で振り込んでください。（IDは申込書エクセルで確認してください）

新岩手農業協同組合 久慈支店	てらさわ まこと
店舗番号・口座名 (普通) 0016433	寺澤 誠

受付は、男女一緒に構わない。

14. 締切日 令和6年7月4日（木）必着
15. 申込方法 所定の申込書に必要事項を記入のうえ、ファイル名を学校ID（半角数字）・学校名もしくはチーム名に変更して申込締切日までに下記のアドレスに送信し、返信をもって申し込み完了となります。7月5日（金）になっても返信がない場合は、問い合わせをお願いします。（学校名やチーム名がない場合は00・学校名もしくはチーム名にしてください）
例）88山形中学校 00都南ジュニアフューチャーズ など



久慈市立山形中学校（岩手県バドミントン協会競技委員会）寺澤 誠

<iwate.bad.sidou@gmail.com> 返信メールに連絡先（携帯電話）が載っています。

16. 宿泊 斡旋しません。
17. その他
- (1) 競技中の事故については応急処置のみ主催者で行う。（傷害保険については主催者側で一括加入手続きをします。）
 - (2) 試合時の服装は、(財)日本バドミントン協会審査合格品とする。背面に所属名を書いたもの、または白布（横30cm・縦20cm）に所属名を書いたものを必ずつける。中学校大会使用のものは可とする。
 - (3) 組み合わせについては、主催者に一任のこと。
 - (4) 引率は教員でなくとも可としますが、チームごとに引率責任者及び保護者の責任で安全に留意し、お願いします。
 - (5) 本大会の結果は岩手県バドミントン協会HP（<https://badminton-iwate.net/>）に掲載されます。
 - (6) 問い合わせ先（申込先と同じ）
 - (7) 選手1名につき帯同審判を1名必ずつけること。
 - (8) 領収書については、振込控えを原則とする。個別に欲しい場合については、申込のメールとともに依頼すること。
 - (9) 敗者（帯同）主審、勝者（帯同）得点表示、線審は参加選手（帯同）地区割当てとします。
 - (10) 当時の選手変更については認めますが、オープン試合とし勝ちあがれないものとする。
 - (11) 監督コーチの服装については、襟付きのもの長ズボンとする。
 - (12) 選手1名につき1名のアドバイザーを登録することができる。それ以外はベンチに入れない